

## 補聴機器展示会の来校者受付でレルクリアを活用

令和4年10月9日（日）  
山形県立山形聾学校  
自立活動部

本校では、幼児児童生徒が自ら補聴機器を学ぶため、また、保護者が最新の補聴機器に関する情報を得ることを目的に、補聴機器学習会を行っています。さらに、地域の方々へ補聴機器に関する情報を提供することを目的に、同日に補聴機器展示会も行っています。今年は、9月16日（金）に行いました。

今回の実践は、補聴機器展示会の来校者受付で活用したことを紹介します。



写真：来校者受付でレルクリアを活用

音声認識を活用することで、音声をリアルタイムに文字に変換して情報を伝えることができました。また、レルクリアという透明ディスプレイの紹介や活用方法も来校者に発信でき、本校のセンター的役割を果たすことができました。



写真：レルクリア活用の様子